



大人向き

歴史講座 『環境の考古学』

全4回

※参加無料・予約不要
※各回ごとで受講できます。

最新の発掘調査成果や、考古学研究の最前線をご紹介します歴史講座です。今年のテーマは「環境の考古学」。人間がどのように周辺環境を利用し、環境から影響を受けてきたかを考古学的な視点から紹介します。第1回、第2回は例年通り、弥富市の愛知県埋蔵文化財調査センターで実施します。考古学に興味のある方、「昔の環境」に興味のある方、ぜひご参加ください！

会場：愛知県埋蔵文化財調査センター 2階研修室(弥富市前ヶ須町野方802-24)

歴史講座 第1回 4月23日(木)午前10時30分から正午まで

土器の中のタネを読む

—土器圧痕からみた縄文時代の植物利用—

講師:柳原 麻子



石原遺跡出土縄文土器・ニワトコ圧痕のレプリカ

土器圧痕とは、土器づくりの際に粘土に混ざった植物の種などが残した痕跡のことです。近年では縄文・弥生時代のくらしを探る手がかりとして注目されています。本講座では、設楽町の縄文時代の遺跡から出土した土器の圧痕調査の成果をお話します。

歴史講座 第2回 5月28日(木)午前10時30分から正午まで

石器から読み解く！先史時代の資源獲得戦略！

—設楽地域の遺跡を中心として—

講師:田中 良



マサノ沢遺跡の遠隔地石材

金属器が登場する以前の時代には主要な道具だった石器。今回は設楽町の縄文時代遺跡を中心に、遺跡に残された石器を通して、まだ文字がなかった先史時代の石材獲得事情を探ります。

埋蔵文化財センターの歴史講座では、各テーマについて、最先端の情報を含め、じっくりとお話します。少人数でゆっくりとお話ができる良い機会です。ぜひご参加ください。

歴史講座:質疑応答▶



会場案内図



お問い合わせ先



公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団

愛知県埋蔵文化財センター



〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24

Tel. 0567-67-4163 Fax. 0567-67-3054

<http://www.maibun.com>

・近鉄弥富駅下車 徒歩18分 タクシー5分
・JR 関西本線弥富駅下車 徒歩18分
・名鉄弥富駅下車 徒歩18分